

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	487 筑波山梅林及びその周辺整備事業									
戦略プラン	IV	3	1	観光の振興	担当部課	経済部観光推進課				
	III	2	(1)	観光の振興	係名	観光施設係				
総合戦略					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-070103-11 観光施設整備に要する経費									
要求区分				事業期間	市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画	筑波山梅林及び周辺整備計画 等					事業体制	補助金（間接）			
根拠法令	自然環境整備交付金				市長公約	81				
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>筑波山梅林及びその周辺を一体的に活用した整備をすることで、新たな通年型観光拠点とし、更なる筑波山観光の利便性と魅力を向上し、周辺観光産業の活性化を図る。</p> <p>通年で新たな世代の客層とリピーターを獲得することで、筑波山観光の閑散期の解消に寄与する。</p>					<p>・筑波山旧がま園跡地及び周辺の市有地を有効活用するために、一部に環境省交付金を活用して、関連施設の整備を行う。</p>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>梅林整備 四阿屋根葺き替え 菱露台再整備</li> <li>山頂水道漏水対策 漏水対策緊急工事設計を行い、工事を施工する。 漏水対策調査を実施し、適正な改修方法を検討する。</li> <li>森林体験パーク整備 子供向けコース等整備設計</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>梅林整備 梅林四阿屋根改修及び菱露台整備工事実施</li> <li>山頂水道漏水対策 漏水対策緊急工事実施 漏水対策調査実施</li> <li>森林体験パーク整備 コース改修設計実施</li> </ul>					
成果					課題					
<p>梅林四阿屋根改修及び菱露台再整備により、景観が向上したことで、来訪者の満足度が向上した。</p> <p>また、山頂水道漏水対策緊急工事により、筑波山頂のトイレに受水槽を設置し、湧水量が減少傾向にある山頂水道の漏水による断水事故を防いだ。</p>					<p>山頂水道漏水対策については、緊急工事により、一定の効果が見られたが、湧水量は減少しており、今後枯渇する恐れもあることから、山頂水道漏水対策調査の結果を踏まえて観光用水の安定供給に対する対策工事費財源確保の必要性がある。筑波山観光案内所については、老朽化しており、建替えを含めた工事を検討していく必要がある。</p>					
改善目標（R01年度にむけて）										
<p>観光案内所改築設計については、次年度改築工事を行う際に国の補助金を活用するために外国人観光客の利用を想定した設計を行う。</p> <p>山頂水道漏水対策調査の結果を踏まえ、山頂水道組合と協議を行い、観光用水の安定供給の方向性を決める。</p>										
指標の推移										
1	指標名	筑波山観光客入込数 (万人)					活動指標			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0		
	実績	209.0	196.0	221.0	225.0	247.0	0.0	0.0		
	指標の概要	1月から12月までの実績値								
2	指標名	市営筑波山駐車場利用台数 (普通車) (台)					活動指標			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	80,000.0	82,000.0	86,600.0	86,600.0	86,600.0		
	実績	0.0	0.0	84,850.0	84,914.0	83,948.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	市営筑波山駐車場利用台数 (大型車) (台)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	1,300.0	2,000.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0
	実績	0.0	0.0	1,094.0	1,123.0	1,241.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	梅まつり来場者数 (万人)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	15.0	16.0	16.0	15.0	17.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	5,740	0	0	0
	その他	(千円)	746	1,116	0	0
	一般財源	(千円)	16,875	30,866	6,787	0
事業費計		(千円)	23,361	31,982	6,787	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.40	1.20		
		時間外勤務 (時間)	220.00	400.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	3,398	9,462		
事業コスト		(千円)	26,759	41,444		

R01年度当初積算根拠	内訳	筑波山観光案内所・公衆トイレ新設設計委託料5,786千円 筑波山観光案内所・公衆トイレ新設測量委託料1,001千円

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	3 やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	488 筑波山麓整備事業									
戦略プラン	IV	3	1	観光の振興	担当部課	経済部観光推進課				
総合戦略	III	2	(1)	観光の振興	係名	観光施設係				
					新規・継続	継続				
予算科目	01-070103-11 観光施設整備に要する経費				事業分類	任意的事務				
要求区分	事業期間				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画	筑波山周辺観光整備基本構想、第2次つくば市観光基本計画					事業体制	一部委託			
根拠法令					市長公約	81				
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>筑波山麓の豊かな自然と歴史的文化資源を活用して、山麓地域の活性化を図るとともに、駐車場や公衆便所等の便民施設を整備する。</p> <p>筑波山～山麓地域までの回遊性を高め、筑波山地域を一体的に整備することで、行楽シーズンに集中する筑波山観光への分散を図る。</p>					<ul style="list-style-type: none"> <li>観光誘導及び地域活性に寄与するため、自然景観に配慮した便民施設を整備する。</li> <li>観光案内看板の設置</li> </ul>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>小田城コース用地測量：2.2Km 国有林内のコース用地確定</li> <li>山麓駐車場整備 平成29年度閉鎖となった市営山麓神郡駐車場の代替地検討</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>宝篋山小田城コース用地測量完了</li> <li>市営山麓神郡駐車場の用地確定</li> </ul>					
成果					課題					
<p>宝篋山小田城コースの用地測量を完了し、管理区域を確定した。</p> <p>市営山麓神郡駐車場の候補地を確定したことで、土地地権者と賃貸借契約の合意を取り付け、次年度に駐車場造成工事を計画することができた。</p>					<p>登山道・園地等の面積を確定するには、森林管理署との現地確認が必要となるほか、山間部での測量となるため、通常以上に測量期間が必要となる。</p> <p>良好な登山道を整備するため、宝篋山登山コース（全6コース）の確定が必要である。</p>					
改善目標（R01年度にむけて）										
<p>登山道の測量にあたっては、森林管理署と調整を行い測量後変更に当たっての借用申請を行う。</p> <p>※測量残コース：2コース</p>										
指標の推移										
1	指標名	観光客入込数					( 万人 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	400.0	400.0	339.0	376.0	382.0	445.0	450.0		
	実績	342.0	332.0	370.0	384.0	421.0	0.0	0.0		
	指標の概要	1月から12月までの実績値								
2	指標名	宝篋山入込客数					( 万人 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	9.8	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	8,121	6,372	12,241	0
事業費計		(千円)	8,121	6,372	12,241	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	120.00	100.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,436	2,367		
事業コスト		(千円)	10,557	8,739		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>委託料7,911千円 内訳 筑波山麓神郡駐車場測量業務委託料 497千円 宝篋山登山道用地測量委託料 7,414千円</li> <li>工事請負費4,330千円 内訳 宝篋山登山道注意喚起看板設置工事 550千円 筑波山麓神郡駐車場整備工事 3,780千円</li> </ul>

予算の方向性	理由	土地の賃貸借契約の満了により、観光客の利用ができなくなった神郡駐車場に代わる駐車場を整備することにより、筑波山観光ルートの分散化を図り、筑波山全体の観光事業を推進するため。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	489 観光施設維持管理事業							
戦略プラン					担当部課 係名	経済部観光推進課 観光施設係		
総合戦略	III	2	(1)	観光の振興	新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-070103-12 観光施設維持管理に要する経費				市民参加	<input type="checkbox"/> 共有、理解		
要求区分	事業期間					<input type="checkbox"/> 企画・立案、計画		
個別計画	第2次つくば市観光基本計画（H29年4月策定）					<input type="checkbox"/> 実行		
根拠法令						<input type="checkbox"/> 評価・検証		
					事業体制	一部委託		
					市長公約			
概要								
事業の目的					事業の概要			
快適で魅力ある観光施設を提供し、つくば市の魅力向上を図る。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・筑波山頂施設維持管理</li> <li>・市営駐車場維持管理</li> <li>・観光案内施設維持管理</li> <li>・梅林維持管理</li> <li>・宝篋山休憩施設維持管理</li> <li>・森林体験パーク運営支援、修繕</li> <li>・荃崎地域観光施設維持管理</li> </ul>			
評価								
事業計画					活動実績			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・筑波山山頂施設維持管理</li> <li>・市営駐車場維持管理</li> <li>・各観光案内施設等維持管理（筑波山観光案内所、おもてなし館、BiViつくば観光案内所）</li> <li>・梅林維持管理 ・宝篋山休憩所・バイオトイレ維持管理</li> <li>・森林体験パーク運営支援、修繕</li> <li>・荃崎地区観光施設維持管理</li> <li>・Webカメラ等維持管理</li> <li>・つくば市公共施設自主点検マニュアルの運用</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・筑波山山頂施設維持管理（山頂公衆トイレ2か所）</li> <li>・市営駐車場維持管理（市営筑波山駐車場4か所、山麓駐車場等6か所）</li> <li>・各観光案内施設維持管理（筑波山観光案内所、おもてなし館等）</li> <li>・梅林維持管理 ・梅林植栽維持管理等</li> <li>・観光施設修繕（施設修繕：39件、修繕工事：2件）</li> <li>・山頂公衆トイレ修繕</li> <li>・梅林内木道、散策路、ベンチ等修繕</li> </ul>			
成果					課題			
破損した梅林内木道・散策路、ベンチの修繕を行ったことにより、来訪者の安全確保がされた。 また、県と施設改修の調整を行った山頂公衆トイレの一部改修を年度内に行なったことにより、利用者の利便性が向上した。					施設が老朽化しているため、改修等が必要であり、特に梅林内木道については、毎年破損しているため、建て替え等を含めた大規模修繕を行う必要がある。 山頂公衆トイレは茨城県が整備し、つくば市が維持管理を行っているため、施設の改修には県との調整が必要である。			
改善目標（R01年度にむけて）								
梅林内木道等の老朽化等により危険となった施設の再整備を優先的に行う。 また、筑波山頂の公衆トイレの管理に必要な作業道の修繕について、設置者である県に引き続き要望を行う。								
指標の推移								
1	指標名	観光客入込数（万人）					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	400.0	400.0	339.0	376.0	382.0	445.0	450.0
	実績	342.0	332.0	370.0	384.0	421.0	0.0	0.0
	指標の概要	1月から12月までの実績値						
2	指標名	市営筑波山駐車場利用台数（普通車）（台）					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	80,000.0	82,000.0	86,600.0	86,600.0	86,600.0
	実績	74,578.0	80,806.0	84,850.0	84,914.0	83,948.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	市営筑波山駐車場利用台数 (大型車) ( 台 )					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	1,300.0	2,000.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0
	実績	1,295.0	1,278.0	1,094.0	1,123.0	1,241.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	57,326	66,369	64,991	0
	一般財源	(千円)	59,635	25,163	72,908	0
事業費計		(千円)	116,961	91,532	137,899	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	1.50	1.60		
		時間外勤務 (時間)	666.00	683.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	12,342	12,988		
事業コスト		(千円)	129,303	104,520		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費15,828千円 (消耗品費1,897千円、燃料費114千円、食糧費93千円、印刷製本費396千円、光熱水費6,496千円、修繕料6,045千円)</li> <li>・ 役員費3,076千円 (通信運搬費1,267千円、手数料1,551千円、保険料258千円)</li> <li>・ 委託料55,803千円 (施設管理委託料52,570千円、委託料3,233千円)</li> <li>・ 使用料及び賃借料20,813千円 (賃借料20,813千円)</li> <li>・ 工事請負費37,730千円 (建築工事費22,528千円、修繕工事費15,202千円)</li> <li>・ 原材料費235千円 (工事材料費235千円)</li> <li>・ 備品購入費407千円 (管理用備品407千円)</li> <li>・ 負担金補助及び交付金4,007千円 (負担金2,337千円、補助金1,670千円)</li> </ul>
-------------	--

予算の方向性	理由	梅林内木道等の各施設が老朽化しており、来園者の安全確保のため、改修が必要である。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	11,749	12,198	0	0
事業費計		(千円)	11,749	12,198	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.40		
		時間外勤務 (時間)	80.00	300.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,335	3,568		
事業コスト		(千円)	14,084	15,766		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	指定管理者の申請が無かったことから、予算事業を分割し、新たに事務事業マネジメントシートを作成する。 H31年度こもれば六斗の森施設管理運営に関する経費へ移行する。
終了		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	25,751	25,500	30,000	0
事業費計		(千円)	25,751	25,500	30,000	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	2.00	2.00		
		時間外勤務 (時間)	3,369.00	3,500.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	22,714	22,801		
事業コスト		(千円)	48,465	48,301		

R01 年度当初積算根拠	まつりつくば事業費補助金 30,000,000円×1=30,000,000円					

予算の方向性	理由	今後、既存の大ねぶたがパレード会場内へ出入りできなくなることが想定されるため、容易に大きさを変更できるバルーンねぶたでパレードを継続していく計画である。そのためバルーンねぶた製作にかかる費用の一部を補助し、パレードの運行を支援する。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	6,649	5,476	6,032	0
事業費計		(千円)	6,649	5,476	6,032	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	211.00	200.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,666	2,615		
事業コスト		(千円)	9,315	8,091		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費 245千円 (事務用 14千円、看板 162千円、現場作業 50千円、OA 19千円)</li> <li>・役務費 241千円 (広告料 154千円、手数料 77千円、保険料 10千円)</li> <li>・委託料 5,302千円 (電気設備 506千円、テント設営 423千円、ごみ処理 33千円、警備 495千円、チラシ等作成 308千円、ステージ運営 1,650千円、ステージ設営 1,496千円、バス運転 39千円、シャトルバス運行: 352千円)</li> <li>・使用料及び賃借料 244千円 (物品賃借 187千円、無線賃借 57千円)</li> </ul>
-------------	---

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	493 つくばフェスティバル事業									
戦略プラン	IV	3	1	観光の振興	担当部課	経済部観光推進課				
総合戦略					係名	観光イベント推進係				
					新規・継続	継続				
予算科目	01-070103-13 観光行事に要する経費				事業分類	任意的事務				
要求区分				事業期間	市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画	第2次つくば市観光基本計画（H29年4月策定）					事業体制	補助金（直接）			
根拠法令					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>つくばセンター地区において、市内外の方々に世界各国の文化とふれあう機会を提供する。</p> <p>科学に関連した体験型イベントなどを通じて、つくばの魅力や国際都市つくばをアピールし、つくばセンター地区の活性化を図る。</p>					<p>・「ふれあい、そして国際交流」をテーマにした春のイベント</p> <p>・未来の担い手となる子供達を対象とした科学イベント</p> <p>・国際交流事業を目的として、実行委員会形式で企画運営する。</p>					
評価										
事業計画					活動実績					
<p>【5月12日・13日の2日間】</p> <p>・つくばフェスティバル実行委員会の開催</p> <p>第1回実行委員会 3月</p> <p>第2回実行委員会 4月</p> <p>第3回実行委員会 2月（平成31年）</p>					<p>・つくばフェスティバル実行委員会主催、つくば市国際交流協会共催により、5月12日と13日の2日間、つくばセンター広場周辺会場において開催</p> <p>・来場者数：約14万人</p>					
成果					課題					
<p>多くの来場者を迎え、国際交流都市つくばをアピールし、センター地区の活性化を図ることが出来た。</p>					<p>国際交流を前面に出したイベントにする必要がある。</p>					
改善目標（R01年度にむけて）										
<p>これまで以上に、国際交流が図れるようなイベントを実施する。</p>										
指標の推移										
1	指標名	つくばフェスティバルへの来場者数					( 人 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	120,000.0	150,000.0	140,000.0	140,000.0	140,000.0	140,000.0	0.0		
	実績	130,000.0	140,000.0	140,000.0	75,000.0	140,000.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						( )			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	4,500	4,300	4,300	0
事業費計		(千円)	4,500	4,300	4,300	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.50	0.50		
		時間外勤務 (時間)	464.00	450.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	4,725	4,646		
事業コスト		(千円)	9,225	8,946		

R01年度当初積算根拠	つくばフェスティバル事業費補助金 4,300,000円×1=4,300,000円					
-------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	1	民間等への移管を検討する必要がある。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報									
事務事業名	494 くさざき夢まつり事業								
戦略プラン					担当部課 係名	経済部観光推進課 観光イベント推進係			
総合戦略					新規・継続	継続			
					事業分類	任意的事務			
予算科目	01-070103-13 観光行事に要する経費				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input checked="" type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input checked="" type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
要求区分		事業期間							
個別計画	第2次つくば市観光基本計画（H29年4月策定）								
根拠法令					事業体制	補助金（直接）			
					市長公約				
概要									
事業の目的				事業の概要					
地域に密着したまつりとして、様々な世代に楽しんでもらえるようなイベントを開催し、地域活性化及び交流の促進を図る。				<ul style="list-style-type: none"> <li>地域のふれあいの場としてS49年から商工産業祭、H12年度からひまわりまつりとして開催され、地域のお祭りとして定着している。</li> <li>現在は、地域活性化を促進するため、荃崎地区の区長会やPTAの関係団体等で実行委員会を組織し、より地域に根ざした市民参加型のイベントとして実施している。</li> </ul>					
評価									
事業計画				活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>第6回くさざき夢まつりの開催</li> <li>11月上旬 くさざき夢まつり実行委員会の開催：4月～12月 実行委員会事務局との連絡・調整</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>11月3日 第6回くさざき夢まつり開催 （くさざき夢まつり実行委員会主催） 出店団体数：33団体 来場者数：約7,000人</li> </ul>					
成果				課題					
荃崎地区住民で構成されている実行委員会が主体となり、祭りが運営されたことにより、地域間・世帯間の交流が深まった。				地域に密着した地域のイベントであることから、観光推進課の関わりを見直す必要がある。					
改善目標（R01年度にむけて）									
指導・助言を行い、完全な自立を目指す。									
指標の推移									
1	指標名	くさざき夢まつりへの来場者数					( 人 )		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	11,000.0	11,000.0	11,000.0	11,000.0	7,000.0	7,000.0	0.0	
	実績	11,000.0	2,000.0	10,000.0	2,000.0	7,000.0	0.0	0.0	
	指標の概要								
2	指標名	くさざき夢まつりへの出店団体数					( 団体 )		活動指標
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	実績	0.0	0.0	37.0	43.0	33.0	0.0	0.0	
	指標の概要								

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	600	600	600	0
事業費計		(千円)	600	600	600	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	85.00	80.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,637	1,611		
事業コスト		(千円)	2,237	2,211		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・くさざき夢まつり事業費補助金 600,000円×1=600,000円</li> </ul>					
-------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	1	民間等への移管を検討する必要がある。
行政が関与する必要性について		
優先度	1	事業の継続について検討する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	495 つくば観光コンベンション協会補助事業									
戦略プラン					担当部課 係名	経済部観光推進課 観光振興係				
総合戦略	III	2	(1)	観光の振興	新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-070103-14 観光振興に要する経費				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
要求区分	事業期間									
個別計画	第2次つくば市観光基本計画（H29年4月策定）									
根拠法令					事業体制	補助金（直接）				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
観光コンベンション協会の財源充実、体制強化を図り、行政を超えた領域の観光事業の充実を図るため。					<ul style="list-style-type: none"> <li>観光コンベンション協会に対する指導、助言を行い適正な運営を図る。</li> <li>誘客のための観光キャンペーンやイベント実施の際に連携を図る。</li> </ul>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>協会運営が適正に行われるように、指導助言を行うとともに、協会との連携を強化し、観光キャンペーンや、観光イベントを実施することで、更なる観光誘客を行う。</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>協会の運営、予算の執行などについて適切に実施できるような指導・助言を行った。</li> <li>協会との連絡を密にとることにより、更なる観光誘客の充実を図ることが出来た。</li> <li>主要イベント（つくばフェスティバル、まつりつくば、山麓秋まつり、梅まつり）</li> <li>観光キャンペーン数8件</li> </ul>					
成果					課題					
つくば観光コンベンション協会の事業が適切に行われ、観光キャンペーン・イベントを実施することにより、入れ込み客数の増につながった。					観光コンベンション協会の財源充実を図るためには、自己財源確保に向けた取り組みが必要である。					
改善目標（R01年度にむけて）										
観光コンベンション協会の財政基盤強化を図れるような指導を引き続き行っていく。										
指標の推移										
1	指標名	観光入込客数					( 万人 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	400.0	400.0	339.0	376.0	382.0	388.0	394.0		
	実績	342.0	332.0	370.0	384.0	421.0	0.0	0.0		
	指標の概要	観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき観光入込客をカウントした値 1月から12月までの実績値								
2	指標名						( )			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	41,275	41,275	41,275	0
事業費計		(千円)	41,275	41,275	41,275	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.20		
		時間外勤務 (時間)	10.00	15.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	2,159	1,450		
事業コスト		(千円)	43,434	42,725		

R01年度当初積算根拠	観光コンベンション協会運営補助金 41,275千円					
-------------	---------------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	496 観光振興事業							
戦略プラン					担当部課 係名	経済部観光推進課 観光振興係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-070103-14 観光振興に要する経費			市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
要求区分		事業期間			事業体制	一部委託		
個別計画	第2次つくば市観光基本計画（H29年4月策定）					市長公約	81	82
根拠法令								
概要								
事業の目的				事業の概要				
つくば市の観光産業の振興を促進するとともに、地域経済の活性化を図る。				<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の観光情報を発信するとともに、つくば市の魅力を紹介することにより、市外からの多くの方に来訪いただき、ひいてはリピーターの増加を目指す。</li> </ul>				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> <li>多言語化に対応した観光アプリの配信及び体験型観光の推進</li> <li>インバウンド研修会などへの参加</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人観光客・訪問者の満足度向上に資するインバウンド策を検討 観光アプリではなく、Web上の訪日観光メディア、MATCHAにつくば市の観光情報を英語、繁体字、簡体字、タイ語で掲載</li> <li>つくば市アウトドアフィールド観光資源活用調査を実施</li> <li>インバウンド部会の参加回数 5回</li> <li>インバウンド向けWebのアクセス数 6,458PV</li> </ul>				
成果				課題				
<p>訪日観光メディアに観光情報を掲載することにより、外国人観光客、来訪者につくば市の観光情報を分かりやすく提供出来た。</p> <p>つくば市アウトドアフィールド観光資源活用調査結果を受けて、筑波山ふれあいの里をアウトドアの拠点として再整備を行う方針を定めた。</p>				<p>インバウンド対策として、訪日観光メディアに対して最新の情報発信が必要である。</p> <p>筑波山ふれあいの里をアウトドアの拠点として適切かつ有効に再整備するため課題の抽出が必要である。</p>				
改善目標（R01年度にむけて）								
<p>訪日観光メディアに対して、最新の情報を発信する。</p> <p>筑波山ふれあいの里をアウトドアの拠点として再整備する為の基本設計を実施するなかで、課題の整理を行っていく。</p>								
指標の推移								
1	指標名	観光入込客数 (万人)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	400.0	400.0	339.0	376.0	382.0	388.0	394.0
	実績	342.0	332.0	370.0	384.0	421.0	0.0	0.0
	指標の概要	観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に基づき観光入込客をカウントした値 1月から12月までの実績値						
2	指標名	インバウンド向けウェブサイトアクセス数 (PV)					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	6,000.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	6,458.0	0.0	0.0

	指標の概要	Web上の訪日観光メディアMATCHAページのアクセス数						
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	6,642	11,268	13,222	0
事業費計		(千円)	6,642	11,268	13,222	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.80		
		時間外勤務 (時間)	100.00	120.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	5,228	5,944		
事業コスト		(千円)	11,870	17,212		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>記念品5千円</li> <li>事務用消耗品111千円</li> <li>現場作業用消耗品10千円</li> <li>ポスターチラシ印刷代44千円</li> <li>アウトドアフィールド整備基本計画業務委託料8,975千円</li> <li>筑波ブロック広域観光連絡協議会負担金100千円</li> <li>漫遊茨城観光キャンペーン負担金1,406千円</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>旅費56千円</li> <li>記念品521千円</li> <li>OA用消耗品10千円</li> <li>観光情報広告掲載料164千円</li> <li>使用料20千円</li> <li>筑波山麓秋祭り事業補助金1,500千円</li> <li>国際観光振興機構負担金300千円</li> </ul>
-------------	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	10,905	10,712	29,747	0
事業費計		(千円)	10,905	10,712	29,747	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	10.00	15.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	2,159	2,156		
事業コスト		(千円)	13,064	12,868		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・MICE誘致推進1,000千円</li> <li>・MICE開催補助金25,747千円</li> <li>・貸付金3,000千円</li> </ul>					
-------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	補助金交付要項の改正に伴い、補助金額の増加が見込まれる。
拡充		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	498 筑波山交通渋滞対策事業									
戦略プラン					担当部課	経済部観光推進課				
総合戦略	III	2	(1)	観光の振興	係名	観光振興係				
					新規・継続	継続				
					事業分類	任意的事務				
予算科目	01-070103-14 観光振興に要する経費				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
要求区分	事業期間									
個別計画	第2次つくば市観光基本計画（H29年4月策定）									
根拠法令						事業体制	一部委託			
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
春と秋の行楽シーズンを中心に多くの観光客が筑波山を訪れることによる渋滞等の緩和を目的とする。					<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴールデンウィーク及び秋の行楽シーズンに関係機関と連携し筑波山の交通渋滞対策として、渋滞情報や駐車場の情報を発信、混雑箇所への警備員の配置、看板設置によるパープルライン方面への迂回誘導を実施する。</li> </ul>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・渋滞対策会議の実施</li> <li>・車両の迂回誘導、P&amp;BRの実施等の渋滞対策</li> <li>・市営筑波山駐車場の入庫対策</li> <li>・交通規制を念頭にした、対策の検討</li> <li>・ウェブカメラを利用した渋滞状況の配信</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・筑波山の渋滞緩和対策についての担当者会議を開催した。</li> <li>・筑波山の渋滞緩和対策として、風返し峠臨時駐車場を開放しつつじヶ丘駐車場までの区間、来訪者をピストン輸送するパーク・アンド・バス・ライドを実施した。（春の行楽シーズン3日間、秋の行楽シーズン3日間、合計6日間）</li> <li>・守谷SA下りにて、筑波山へ向かう観光客に対して、土浦北インターから筑波山へ誘導するため、迂回路のPR活動を実施した。（秋の行楽シーズン1日）</li> </ul>					
成果					課題					
渋滞緩和対策を実施した日については、筑波山駅～筑波山観光案内所までの所要時間の短縮となった。（H29春、最長150 → H30春最長120分）					渋滞が解消した訳ではなく、新たな対策が必要である。また、県を事務局とした協議会等を発足し、費用負担や役割を明確にし、更なる対策強化が必要である。					
改善目標（R01年度にむけて）										
筑波山の渋滞緩和について、関係機関との協体制の強化を図るとともに、新たな対策の協議が必要である。										
指標の推移										
1	指標名	渋滞対策実施日数					( 日 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	17.0	16.0	18.0	16.0	16.0	0.0	0.0		
	指標の概要	春と秋に実施した渋滞対策の対応日数								
2	指標名						( )			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,507	3,185	4,143	0
事業費計		(千円)	2,507	3,185	4,143	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.70	0.30		
		時間外勤務 (時間)	200.00	250.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	5,480	2,739		
事業コスト		(千円)	7,987	5,924		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>看板代 108千円</li> <li>横断幕 182千円</li> <li>現場作業用消耗品 25千円</li> <li>ポスター・チラシ印刷代 88千円</li> <li>観光パンフレット設置料 74千円</li> <li>筑波山渋滞対策警備委託料 1,348千円</li> <li>筑波山交通渋滞対策バス運行委託料 1,962千円</li> <li>仮設トイレ賃借料 221千円</li> <li>無線機賃借料 135千円</li> </ul>					

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	3 今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	499 おもてなし観光推進事業							
戦略プラン					担当部課 係名	経済部観光推進課 観光振興係		
総合戦略	III	2	(1)	観光の振興	新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-070103-14 観光振興に要する経費							
要求区分		事業期間			市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証		
個別計画	第2次つくば市観光基本計画（H29年4月策定）					事業体制	全て委託	
根拠法令					市長公約			
概要								
事業の目的				事業の概要				
観光客に対してきめ細やかで質の高い「おもてなし」を提供し、つくば市を訪れた方の満足度の向上を図る。				<ul style="list-style-type: none"> <li>観光コンベンション協会への委託（観光ボランティアガイドの育成）</li> <li>つくば市内での観光ガイド</li> </ul>				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> <li>観光ボランティアガイドの外国人へのガイド力等を含めた技術の向上や観光事業者の意識の醸成を図る。</li> <li>Biviつくば観光案内所において、つくば市を訪れた観光客への案内業務を行う。</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>観光ボランティアガイドの養成を目的にボランティアガイド養成講座を実施した。（11講座、11名受講）</li> <li>スキルアップのための研修会を実施した。（84名参加）</li> <li>BiViつくば観光案内所において、つくば市を訪れた観光客に対して、日本語、英語による観光案内のほか、多岐に渡る問い合わせに対応できた。（窓口対応件数7,416件）</li> </ul>				
成果				課題				
観光ボランティアの意識改革とスキルアップの向上がみられた。				更なるおもてなしの向上のため、ボランティアガイドのスキルアップを図る必要がある。				
改善目標（R01年度にむけて）								
ボランティアガイドのスキルアップのための研修会の内容を充実させる必要がある。								
指標の推移								
1	指標名	筑波山観光入込客数（万人）					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0	200.0
	実績	209.0	196.0	221.0	225.0	247.0	0.0	0.0
	指標の概要	観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく、筑波山観光入込客をカウントした値（年集計）						
2	指標名	ボランティアガイド登録人数（人）					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	39.0	40.0	0.0	0.0

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	438	9,251	9,988	0
事業費計		(千円)	438	9,251	9,988	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.20		
		時間外勤務 (時間)	20.00	25.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	1,473	1,474		
事業コスト		(千円)	1,911	10,725		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光協力の家240千円</li> <li>作業服67千円</li> <li>ポスター・チラシ印刷代4千円</li> <li>観光情報広告掲載料55千円</li> <li>観光案内業務及びレンタサイクル業務委託料8,911千円</li> <li>筑波山観光ボランティアガイドレベルアップ事業委託料216千円</li> <li>筑波山ネイチャーガイド委託料495千円</li> </ul>					
-------------	---	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性	
市民ニーズ	4 十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み	
進捗状況	4 計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか	
市の関与	2 今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について	
優先度	2 継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか	



	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	302	436	439	0
事業費計		(千円)	302	436	439	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.30	0.30		
		時間外勤務 (時間)	36.00	35.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	2,224	2,205		
事業コスト		(千円)	2,526	2,641		

R01 年度当初積算根拠	施設修繕料66千円 ポスター・チラシ印刷代373千円					
-----------------	-------------------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	502 レンタサイクル事業							
戦略プラン					担当部課 係名	経済部観光推進課 観光振興係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-070103-14 観光振興に要する経費			市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
要求区分		事業期間						
個別計画	第2次つくば市観光基本計画（H29年4月策定）							
根拠法令				事業体制	全て委託			
				市長公約				
概要								
事業の目的				事業の概要				
つくば駅の周辺地域や、筑波山麓周辺地域の観光資源を幅広く活用するための利便性向上を図り、2次交通の手段として活用する。				<ul style="list-style-type: none"> <li>つくば駅及び筑波山口で自転車の貸出業務を実施する。貸出しにあたり、申請書受理及び利用料金の徴収等を委託し、自転車の修理、日別・月別利用台数調査を実施する。</li> </ul>				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> <li>レンタサイクルの実施</li> <li>貸出場所：①BiViつくば観光案内所 ②筑波山口（関東鉄道つくば北営業所）</li> <li>貸出期間：①②共に、H30.4.1～H31.3.31</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>レンタサイクルの貸出業務</li> <li>①BiViつくば観光案内所：自転車数（大人26台、子ども4台）貸出数（大人4,631台、子ども100台）利用率（大人48.8%、子ども6.8%）</li> <li>②筑波山口：自転車数（大人16台、子ども2台）貸出数（大人559台、子ども28台）利用率（大人9.6%、子ども3.8%）</li> <li>①+②総自転車数58台、総貸出数5,318台、総利用率30.3%</li> </ul>				
成果				課題				
2次交通手段として観光客などに広く利用された。定期的に点検・修繕を実施し、利用者に安全なレンタサイクルを提供できた。				利用率の向上を図るため、レンタサイクル事業をより広く周知していく必要がある。				
改善目標（R01年度にむけて）								
観光誘客のひとつとして、レンタサイクル事業をより広く周知する方法を検討する。								
指標の推移								
1	指標名	レンタサイクル利用台数（台）					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	3,556.0	3,586.0	4,000.0	4,200.0	4,400.0	5,400.0	5,500.0
	実績	3,281.0	4,057.0	4,346.0	5,100.0	5,318.0	0.0	0.0
	指標の概要	つくば駅及び筑波山口での自転車の年度内貸出数						
2	指標名	レンタサイクル利用率（%）					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	22.5	25.0	27.5	30.0	32.5
	実績	0.0	0.0	24.8	29.1	30.3	0.0	0.0

	指標の概要	つくば駅及び筑波山口での自転車の年度内利用率						
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	2,400	2,400	0
	一般財源	(千円)	0	-888	-486	0
事業費計		(千円)	0	1,512	1,914	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	0.20		
		時間外勤務 (時間)	0.00	20.00		
	臨時職員等	(有無)	無	有		
人件費		(千円)	0	1,462		
事業コスト		(千円)	0	2,974		

R01年度当初積算根拠	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務用消耗品 2千円</li> <li>・現場作業用消耗品 6千円</li> <li>・ポスター・チラシ印刷代 44千円</li> <li>・レンタサイクル利用申込署印刷代 99千円</li> <li>・自転車修繕料 456千円</li> <li>・損害保険料 100千円</li> <li>・レンタサイクル業務委託料 674千円</li> <li>・レンタサイクル自転車点検整備委託料 335千円</li> <li>・レンタル用自転車購入費 198千円</li> </ul>					
	予算の方向性					
	維持	理由				
	方向性					
	市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。			
	市民ニーズと今後の見込み					
	進捗状況	4	計画通りに進めることができた。			
	事業が計画的に進んでいるか					
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。				
行政が関与する必要性について						
優先度	2	継続して実施する必要がある。				
事業の優先度はどうか						

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	503 広域レンタサイクル事業									
戦略プラン						担当部課 係名	経済部観光推進課 観光振興係			
総合戦略	III	2	(1)	観光の振興		新規・継続	継続			
						事業分類	任意的事務			
予算科目	01-070103-14 観光振興に要する経費									
要求区分		事業期間				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
個別計画	第2次つくば市観光基本計画（H29年4月策定）									
根拠法令						事業体制				
						市長公約				
概要										
事業の目的					事業の概要					
<p>日本初の広域レンタサイクル乗り捨てシステムを構築することにより、新たな観光ツールを提供し、観光客や地元住民が地域を周遊する動機づけとする。</p> <p>また、茨城県のサイクリング環境を広くPRするとともに、交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るため。</p>					<p>茨城県、対象地域の14市町村、国、企業、その他関係団体で構成する、つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会の中で県、関係8市町と広域レンタサイクル部会を構成し、レンタサイクル乗り捨てシステムの事業を展開していく。</p>					
評価										
事業計画					活動実績					
<p>茨城県と8市町による広域レンタサイクル部会により広域レンタサイクル事業を実施する。</p> <p>貸出施設：BiViつくば観光案内所 貸出期間：H30.4.1～H31.3.31 つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会の設立</p>					<p>貸出施設：BiViつくば観光案内所 貸出期間：H30.4.1～H31.3.31 貸出台数：151台 つくば霞ヶ浦りんりんロード活用推進協議会設立（7月）</p>					
成果					課題					
<p>広域レンタサイクルの貸出・返却業務を円滑に実施した。</p> <p>つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会の設立により広域レンタサイクルのオリジナルグッズを作成し、つくば霞ヶ浦りんりんロードと自転車の街つくばをPRできた。</p>					<p>さらなる利用促進のため、協議会と連携し、認知度を高める必要がある。</p>					
改善目標（R01年度にむけて）										
広域レンタサイクル事業を効果的にPRしレンタサイクルの利用者増加を目指す。										
指標の推移										
1	指標名	広域レンタサイクル利用者数					(人)		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	155.0	744.0	1,643.0	2,594.0	0.0	0.0		
	指標の概要									
2	指標名						( )			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	0	514	985	0
事業費計		(千円)	0	514	985	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.00	0.10		
		時間外勤務 (時間)	0.00	10.00		
	臨時職員等	(有無)	無	有		
人件費		(千円)	0	731		
事業コスト		(千円)	0	1,245		

R01年度当初積算根拠	つくば霞ヶ浦りんりんロード利活用推進協議会負担金 985千円					
-------------	--------------------------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	504 観光宣伝事業									
戦略プラン	IV	3	1	観光の振興			担当部課 係名	経済部観光推進課 観光振興係		
総合戦略							新規・継続	継続		
							事業分類	任意的事務		
予算科目	01-070103-15 観光宣伝に要する経費									
要求区分		事業期間					市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証		
個別計画	第2次つくば市観光基本計画（H29年4月策定）									
根拠法令							事業体制	職員のみ		
							市長公約			
概要										
事業の目的					事業の概要					
観光情報の提供、観光キャンペーンの実施、観光ガイドブックの作成、ウォーキングイベントの実施等、市内の観光資源の魅力をPRする事業を実施することで、観光誘客を図るため。					<ul style="list-style-type: none"> <li>観光ガイドブックの作成及び効果的な配布</li> <li>つくば観光大使を活用した観光キャンペーンの実施</li> <li>筑波山麓を起点としたウォーキングイベントの実施等</li> <li>常磐道SAへのパンフレット掲出</li> <li>リビング紙への掲載</li> <li>メディアへの情報提供 等</li> </ul>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>インバウンド商談会や茨城県インバウンド部会への参加し訪日外国人観光客の誘客を図る。</li> <li>キャンペーン等、観光PRを実施する。</li> <li>観光大使による観光PR15日（つくばフェスティバル2日、まつりつくば2日、つくば物語1日、梅まつり6日、その他4日）</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>年5回開催された、インバウンド部会に参加した。</li> <li>茨城県人会など市内外で行われるイベントで観光PRキャンペーンを実施した。</li> <li>観光大使PR日数15日</li> </ul>					
成果					課題					
訪日外国人の誘客に繋がった。 キャンペーンにより、観光客の誘客に繋がった。					より効果的な観光客誘客に向けた、キャンペーン、情報発信の方法を検討する必要がある。					
改善目標（R01年度にむけて）										
コンベンション協会と連携を図り、さらなるPR活動を実施する。										
指標の推移										
1	指標名	観光入込客数					( 万人 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	400.0	400.0	339.0	376.0	382.0	388.0	394.0		
	実績	342.0	332.0	370.0	384.0	421.0	0.0	0.0		
	指標の概要	観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく観光入込客をカウントした値 1月から12月までの実績値								
2	指標名						( )			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	2,455	3,397	0	0
事業費計		(千円)	2,455	3,397	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.80	0.40		
		時間外勤務 (時間)	220.00	250.00		
	臨時職員等	(有無)	有	有		
人件費		(千円)	6,241	3,444		
事業コスト		(千円)	8,696	6,841		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	R1年度から、観光振興に要する経費に統合するため。
終了		

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の実施計画を達成した。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報										
事務事業名	505 サイエンスツアー事業									
戦略プラン	IV	3	1	観光の振興	担当部課	経済部観光推進課				
総合戦略	III	2	(1)	観光の振興	係名	観光振興係				
					新規・継続	継続				
予算科目	01-070103-15 観光宣伝に要する経費				事業分類	任意的事務				
要求区分	事業期間				市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証				
個別計画	第2次つくば市観光基本計画（H29年4月策定）									
根拠法令	つくばサイエンスツアー推進事業に係る協定				事業体制	補助金（直接）				
					市長公約					
概要										
事業の目的					事業の概要					
研究機関の集積する筑波研究学園都市の特性を活かし、市外から観光客を誘客する。					<ul style="list-style-type: none"> <li>つくばサイエンスツアー実行委員会（事務局：茨城県）から（財）茨城県科学技術振興財団つくばサイエンスツアーオフィスへ事業委託</li> <li>学校団体を中心に、一般団体や個人をつくばの研究機関等へ誘客する。</li> </ul>					
評価										
事業計画					活動実績					
<ul style="list-style-type: none"> <li>誘客件数 学校団体200校、15,000名 一般団体140団体、5,000名 つくばサイエンスツアーバス利用者4,800名</li> <li>外国人誘客 外国語対応可能な職員の配置 英語版ホームページ及びSNS等による情報発信 外国語広報資料の作成・配布</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>首都圏を中心に全国の教育委員会への告知活動を実施（年1回）</li> <li>科学技術週間、夏季期間中におけるサイエンスツアーバス特別運行実施（利用人数：2,369人）</li> <li>夏季期間中に謎解きイベント実施（参加人数：919人）</li> <li>英語、中国語の通訳が可能なガイドが同行するコースを全5回実施</li> </ul>					
成果					課題					
各研究機関やサイエンスツアーオフィスと連携して実施したことにより、参加者からの好評を得た。					長期休み以外の時期の時期についても、誘客事業実施について検討が必要である。					
改善目標（R01年度にむけて）										
つくば市内にある観光資源との連携強化ができた。										
指標の推移										
1	指標名	サイエンスツアー利用者数					( 人 )		活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	20,366.0	20,188.0	16,135.0	16,209.0	14,478.0	0.0	0.0		
	指標の概要	つくばサイエンスツアーオフィスを通じてサイエンスツアーに参加した人数								
2	指標名						( )			
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度		
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

	指標の概要							
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和 1年度 (当初)	令和 2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	0	0	0	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	11,000	11,000	0	0
事業費計		(千円)	11,000	11,000	0	0
人件費内訳	正職員	従事割合 (人)	0.20	0.10		
		時間外勤務 (時間)	50.00	50.00		
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	1,549	831		
事業コスト		(千円)	12,549	11,831		

R01年度当初積算根拠						
-------------	--	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由	R1年度から観光振興に要する経費に統合するため。
終了		

方向性		
市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	-	今年度で事業が終了する。
行政が関与する必要性について		
優先度	-	法令等により、市の実施が定められている。又は、今年度で事業が終了する。
事業の優先度はどうか		

# 平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報								
事務事業名	506 観光客動態調査事業							
戦略プラン					担当部課 係名	経済部観光推進課 観光振興係		
総合戦略					新規・継続	継続		
					事業分類	任意的事務		
予算科目	01-070103-16 観光客動態調査に要する経費			市民参加	<input checked="" type="checkbox"/> 共有、理解 <input type="checkbox"/> 企画・立案、計画 <input type="checkbox"/> 実行 <input type="checkbox"/> 評価・検証			
要求区分		事業期間						
個別計画	第2次つくば市観光基本計画（H29年4月策定）							
根拠法令				事業体制	全て委託			
				市長公約				
概要								
事業の目的				事業の概要				
つくば市を訪れる観光客の動態を把握することにより、観光施策の適正な実施及び推進に必要な基礎資料を得る。				<ul style="list-style-type: none"> <li>つくば市内の代表的な見学可能な研究施設等及び、筑波山への入込数を調査し、県に報告する。（委託事業）</li> <li>筑波山は交通量調査から入込客数を測定し、その他については各施設から報告を受け、県に報告している。</li> <li>なお、通年調査の他、集客数の大きいイベントの来場者数も報告を行っている。</li> </ul>				
評価								
事業計画				活動実績				
<ul style="list-style-type: none"> <li>茨城県からの委託を受け、観光入込客数の調査の実施</li> <li>筑波山及び宝篋山において5、8、11、2月の観光入込客数調査（交通量調査）等</li> <li>観光施設への入込客数及びイベント等の入込客数の把握</li> <li>茨城県への調査報告</li> </ul>				<ul style="list-style-type: none"> <li>筑波山及び宝篋山において5、8、11、2月の観光入込客数調査（交通量調査）等を実施</li> <li>観光施設への入込客数及びイベント等の入込客数の把握</li> <li>茨城県への調査結果報告</li> <li>調査対象施設数 10施設（筑波山、宝きょう山含む）</li> <li>調査対象イベント数 13イベント（筑波山神社・千勝神社初詣含む）</li> </ul>				
成果				課題				
市内の観光入客数の現状を把握することができた。 調査報告の結果、平成30年度のとくば市の観光入客数は茨城県内では大洗町、水戸市に続く3番目であった。								
改善目標（R01年度にむけて）								
指標の推移								
1	指標名	観光客（筑波山・宝篋山観光客）入込数調査日数（日）					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	24.0	12.0	8.0	16.0	16.0	0.0	0.0
	指標の概要	筑波山と宝篋山での交通量調査とアンケート調査日数						
2	指標名	観光入込客数（万人）					活動指標	
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	400.0	400.0	339.0	376.0	382.0	388.0	0.0
	実績	342.0	332.0	370.0	384.0	421.0	0.0	0.0

	指標の概要	1月から12月までの実績値						
3	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
4	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							
5	指標名	( )						
		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要							

コストの推移						
項目			平成29年度 (決算)	平成30年度 (決算)	令和1年度 (当初)	令和2年度 (当初)
財源内訳	国庫支出金	(千円)	0	0	0	0
	県支出金	(千円)	110	111	115	0
	地方債	(千円)	0	0	0	0
	その他	(千円)	0	0	0	0
	一般財源	(千円)	186	238	285	0
事業費計		(千円)	296	349	400	0
人件費内訳	正職員	従事割合	(人)	0.30	0.10	
		時間外勤務	(時間)	50.00	20.00	
	臨時職員等	(有無)	無	無		
人件費		(千円)	2,260	756		
事業コスト		(千円)	2,556	1,105		

R01年度当初積算根拠	観光客動態調査委託料400千円					
-------------	-----------------	--	--	--	--	--

予算の方向性	理由
維持	

方向性		
市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
市民ニーズと今後の見込み		
進捗状況	4	計画通りに進めることができた。
事業が計画的に進んでいるか		
市の関与	2	今後も市が実施するほうがよい。
行政が関与する必要性について		
優先度	2	継続して実施する必要がある。
事業の優先度はどうか		